

一般からの意見聴取の会の進め方について

1. 進め方

(1) はじめに:5分

会の趣旨、狙い等:

- ・ 部会以外で十分時間を確保しての意見をお伺いする場
- ・ 部会での議論を深めるために一般の方々の河川に関する意識、考え方等をお伺いする
- ・ 今回は意見交換ではなく、委員からのヒアリングが中心
- ・ 住民意見の聴取の方法を検討するための今回はそのテストケースとしての位置づけも
- ・ 寄せられた意見をもとに後半の部会で委員の間での意見交換を行う

(2) 意見発表:100分

前半 発表 7分× 5人 35分 委員からの質問 15分

後半 発表 7分× 5人 35分 委員からの質問 15分

テーマで区切る(part1 全体的な話、part2 治水・利用・環境)

参加者には、発表者の応募意見(各A4 1枚)を配布

(3) 傍聴者からの意見聴取:

当日の傍聴者からも意見をもらう 15分程度

※当日、参加者にはアンケートを配布

2. 発表者・傍聴者

寄せられた 250 編の意見の中から委員の意見をもとに資料5-2に基づいて意見発表者を抽出
傍聴者についても意見応募者、過去の部会参加者などを中心に募集する

3. 発表の形態:座席配置

